

《Lesson 3》 関係詞の継続用法

- ・ 関係詞の継続用法（または非制限用法）は、名詞に補足説明を足したい時に使われる用法。
- ・ 基本的な形は「**先行詞, 関係詞節（, ）**」
- ・ すでに学んだ関係詞の文とは違い**先行詞の後にカンマが入る**のが大きな特徴。
- ・ この継続用法は「関係代名詞（who / whom / whose / which）」と「関係副詞（when / where）」の両方を使うことができる。
- ・ 文の中間でこの補足説明が入る場合は、**関係詞節の後にもカンマを打つ必要がある**。

<例1> 「私には兄がいます」という文に「医者として働いている」という補足説明を足す際。

I have a brother, who is working as a doctor.

*訳は一般的に「私には兄がいて、医者として働いています」と、先行詞を先に訳し、その後で関係詞節を補足的に訳す。「私には兄（医者として働いている）がいます」という表現に近い。

<例2> 「私の妹はフランスに住んでいます」という文に「彼女の夫は有名な芸術家です」という補足説明を足す際。

My sister, whose husband is a famous artist, lives in France.

（私の妹は、夫が有名な芸術家で、フランスに住んでいます）

*文の中間での補足説明なので、artist の後にカンマが入っている。

ポイント！先行詞の後に「カンマを打つ場合」と「打たない場合」の意味の違い

<例1> I have a brother who is working as a doctor.

（私には、医者として働いている兄がいます）

<例2> I have a brother, who is working as a doctor.

（私には兄がいて、医者として働いています）

日本語訳から、違いが分かりますか？<例1>は、もうすでに学んだ関係代名詞の who / which の後にカンマを打たない使い方です。この言い方ですと「医者として働いている兄」と言っているだけなので、**他にもお兄さんがいる可能性があります**。

一方で<例2>は、「医者として働いている」というのはあくまで補足の説明なので文章の構造としては「私には兄がいる、そしてその兄は医者として働いている」となり、**お兄さんは1人しかいないということが、はっきりしています**。カンマを打つ場合と打たない場合とでは、このような意味の違いがあります。ちなみに、カンマを打たない用法は、先行詞が「どのような名詞なのか？」ということを「限定」する働きがありますので、「限定用法（または制限用法）」と呼ばれています。

ポイント！継続用法では that は使えない

継続用法では、that が使えないので覚えておきましょう。

I have a brother, who is working as a doctor. = ○

I have a brother, that is working as a doctor. = ×

(私には兄がいて、医者として働いています)

He likes to go to the bookstore, where he met his wife. = ○

He likes to go to the bookstore, that he met his wife. = ×

(彼はその本屋に行くのが好きです。そこで彼は彼の奥さんに会いました)

【関係詞の継続用法：作り方】

ステップ①：「先行詞」と「関係詞節」を見分ける。

ステップ②：「関係詞節」を除いた形で文を作る。

ステップ③：「先行詞, + wh + 関係詞節文」とする。

(文の途中なら、関係詞節の後にもカンマを足す)。

<例1> 「私には兄がいて、医者として働いています」という文の場合

ステップ①：「先行詞」と「関係詞節」を見分ける。

先行詞：「兄」 = a brother

関係詞節：「医者として働いています」 = (He is) working as a doctor.

ステップ②：「関係詞節」を除いた形で文を作る。

「私には兄がいます」

I have a brother.

ステップ③：「先行詞, + wh + 関係詞節文」とする。

I have a brother, who is working as a doctor.

<例2> 「私の妹は、夫が有名な芸術家で、フランスに住んでいます」という文の場合

ステップ①：「先行詞」と「関係詞節」を見分ける。

先行詞：「妹」 = a sister

関係詞節：「夫が有名な画家」 = (Her) husband is a famous artist.

ステップ②：「関係詞節」を除いた形で文を作る。

「私の妹はフランスに住んでいます」

My sister lives in France.

ステップ③：「先行詞, + wh + 関係詞節文」とする。

My sister, whose husband is a famous artist, lives in France.

本ファイルの著作権は、著作者である藤井拓哉に帰属します。本ファイルを利用したことによる直接あるいは間接的な損害に関して、著作者はいっさい責任を負いかねます。利用は利用者個人の責任において行ってください。